

プレミアムハウスを目指して

---

# 平成20年3月期中間期 決算の概要

平成19年11月7日

東海東京証券株式会社

# 決算概況-目次

---

## ■ 決算概況

- 決算概況
- 販管費
- 固定費・変動費
- 生産性
- 指標
- 預かり資産
- 自己資本規制比率
- 入出金・入出庫
- 営業収益
- 受入手数料
- 商品別収入
- 投資信託
- 外債販売高
- 収益源となる商品の多様化
- トレーディング損益

## ■ カンパニー収益

- カンパニー概況
- 投資銀行カンパニー
- リテールカンパニー
- 今期の反省点

## ■ 経営3ヵ年計画

- 今期の実行項目
- 下期以降の展開
- 潜在成長力

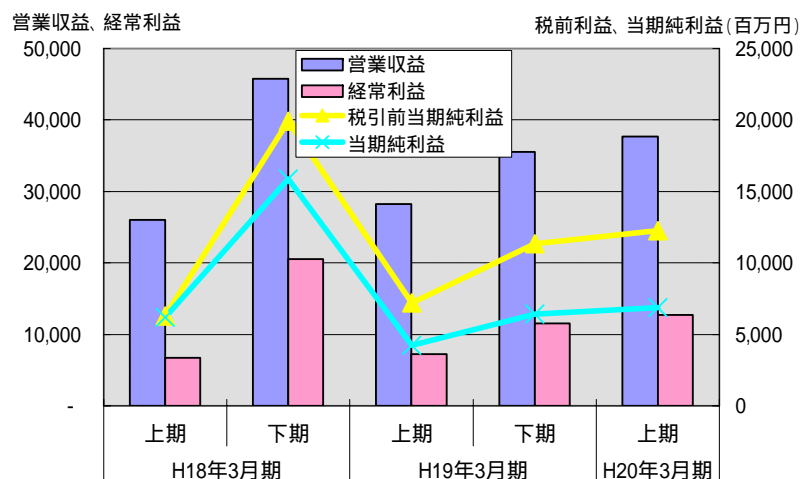
## ■ 問合せ先

この資料で使用する数字は、特に記載のない限り、連結に関する数字を使用しております。

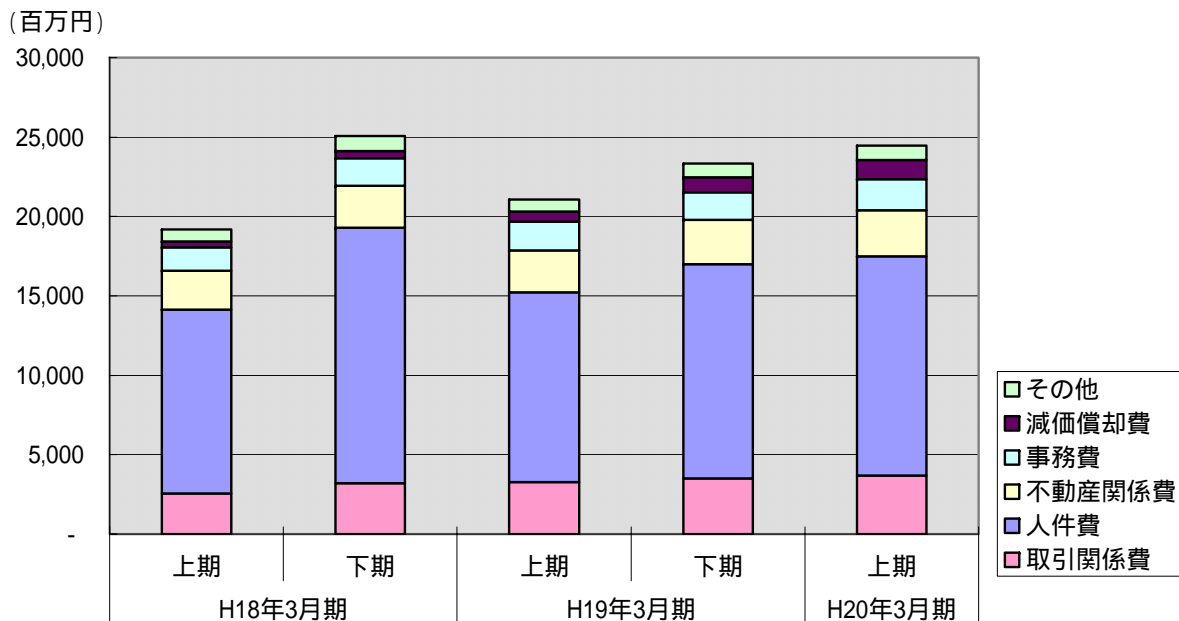
# 決算概況

(単位:百万円)

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期比	前年下期比
	上期	下期	上期	下期	上期		
	H17.4.1 H17.9.30	H17.10.1 H18.3.31.	H18.4.1 H18.9.30	H18.10.1 H19.3.31	H19.4.1 H19.9.30		
<b>営業収益</b>	25,984	45,791	28,527	35,238	<b>37,697</b>	132	107
販売費・一般管理費	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
営業利益	19,200	25,072	21,071	23,331	<b>24,471</b>	116	105
<b>経常利益</b>	6,330	20,212	6,843	11,154	<b>12,195</b>	178	109
(営業収益 = 100)	6,684	20,507	7,208	11,515	<b>12,728</b>	177	111
<b>税引前当期純利益</b>	25.7	44.8	25.3	32.7	<b>33.7</b>		
(営業収益 = 100)	6,302	19,922	7,193	11,343	<b>12,260</b>	170	108
<b>当期純利益</b>	24.3	43.5	25.2	32.2	<b>32.5</b>		
(営業収益 = 100)	6,197	15,887	4,244	6,424	<b>6,891</b>	162	107
法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額	23.8	34.7	14.9	18.2	<b>18.3</b>		
	83	3,994	2,940	4,902	<b>5,371</b>	183	110



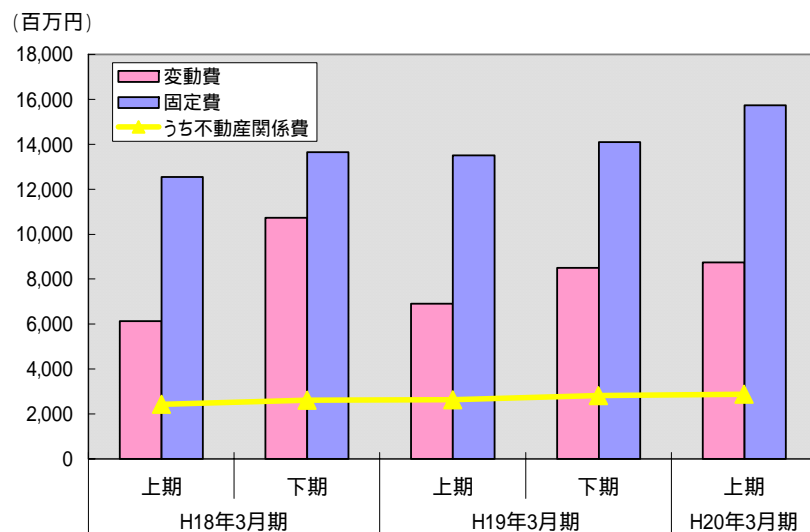
# 販管費



	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期比 前年同期 = 100	前年下期比 前年下期 = 100
	上期	下期	上期	下期	上期		
取引関係費	2,557	3,219	3,265	3,504	<b>3,696</b>	113	105
人件費	11,572	16,097	11,945	13,491	<b>13,809</b>	116	102
不動産関係費	2,450	2,623	2,661	2,799	<b>2,886</b>	109	103
事務費	1,470	1,729	1,789	1,734	<b>1,960</b>	110	113
減価償却費	390	441	652	943	<b>1,208</b>	185	128
その他	758	960	756	858	<b>908</b>	120	106
販売費・一般管理費計	19,200	25,072	21,071	23,331	<b>24,471</b>	116	105

# 固定費・変動費

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期 =100	前年下期 =100
	上期	下期	上期	下期	上期		
変動費	6,121	10,734	6,912	8,505	<b>8,576</b>	124	101
固定費	12,552	13,642	13,500	14,095	<b>14,984</b>	111	106
うち不動産関係費	2,423	2,609	2,645	2,812	<b>2,848</b>	108	101
計	18,674	24,376	20,413	22,601	<b>23,560</b>	115	104

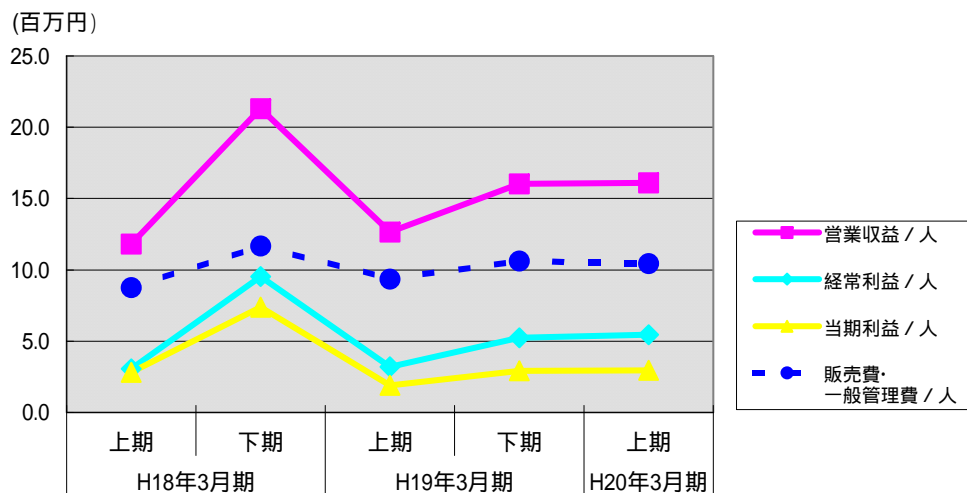


変動費  
取引関係費(交通費、通信費、手数料、広告宣伝費、交際費)  
歩合外務員報酬  
賞与引当金(繰入れ)

単体の数字を使用

# 生産性

## 従業員一名当たり利益・費用



(百万円)

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期 = 100	前年下期 = 100
	上期	下期	上期	下期	上期		
営業収益 / 人	11.8	21.3	12.7	16.0	16.1	127	101
経常利益 / 人	3.0	9.5	3.2	5.2	5.4	170	104
当期利益 / 人	2.8	7.4	1.9	2.9	2.9	156	101
販売費・ 一般管理費 / 人	8.7	11.7	9.4	10.6	10.5	112	99
従業員 (人)	2,197	2,149	2,252	2,200	2,341		

# 指標

## 通期

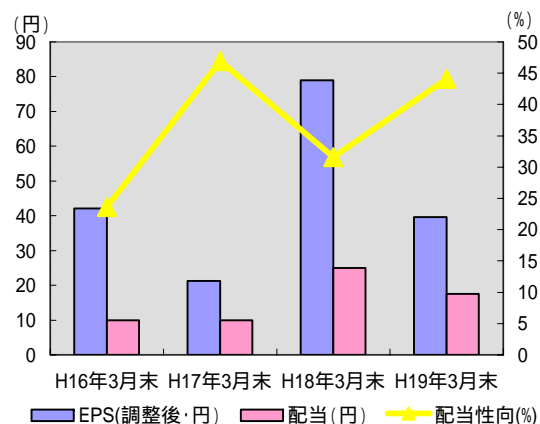
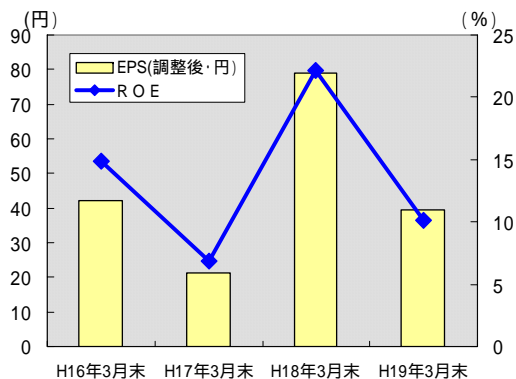
	H16年3月末	H17年3月末	H18年3月末	H19年3月末
EPS(調整後・円)	42.3	21.3	79.0	39.7
B P S(円)	318.7	332.0	394.0	390.5
R O E	14.9	6.9	22.1	10.1
配当(円)	10.0	10.0	25.0	17.5
配当性向(%)	23.6	46.9	31.6	44.1
株主資本配当率(%)	3.1	3.0	6.9	4.5

## 中間期

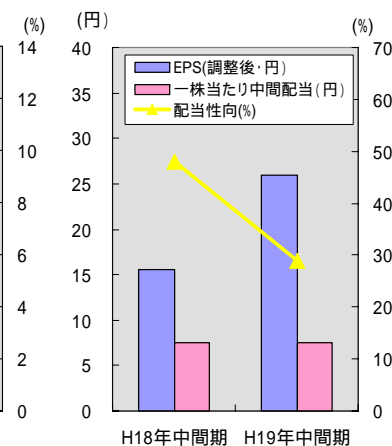
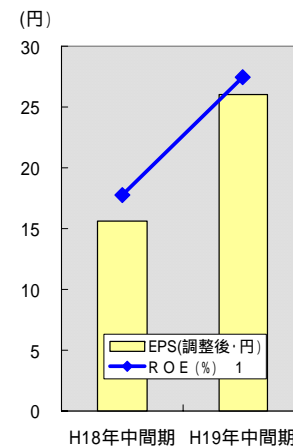
	H18年中間期	H19年中間期
EPS(調整後・円)	15.6	26.0
B P S(円)	377.9	404.4
R O E (%) 1	8.3	12.8
一株当たり中間配当(円)	7.5	7.5
配当性向(%)	48.0	28.9
株主資本配当率(%) 2	4.0	3.7

- 1 中間期のEPS\*2で年間換算
- 2 年間換算したROEを元に算出

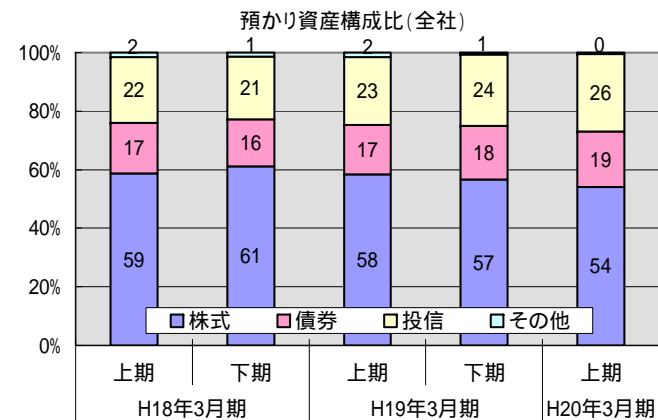
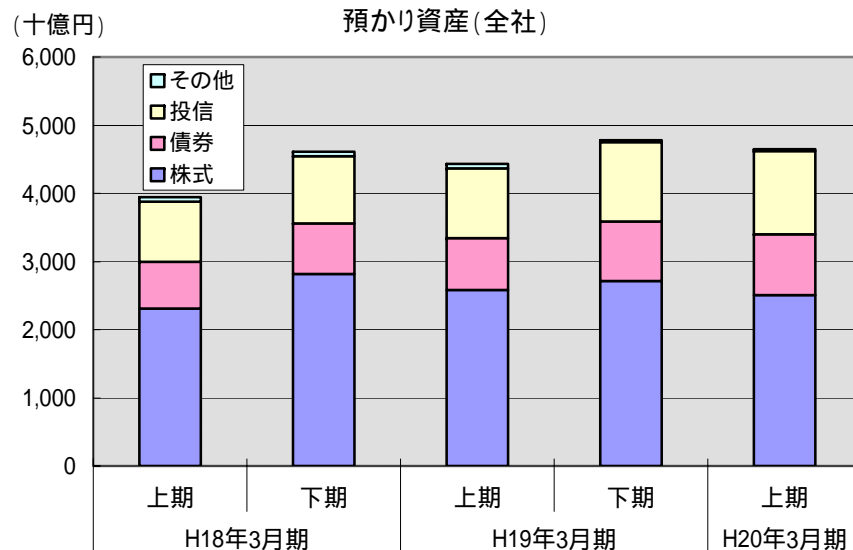
## ●年次推移



## ●前年同期比



# 預かり資産



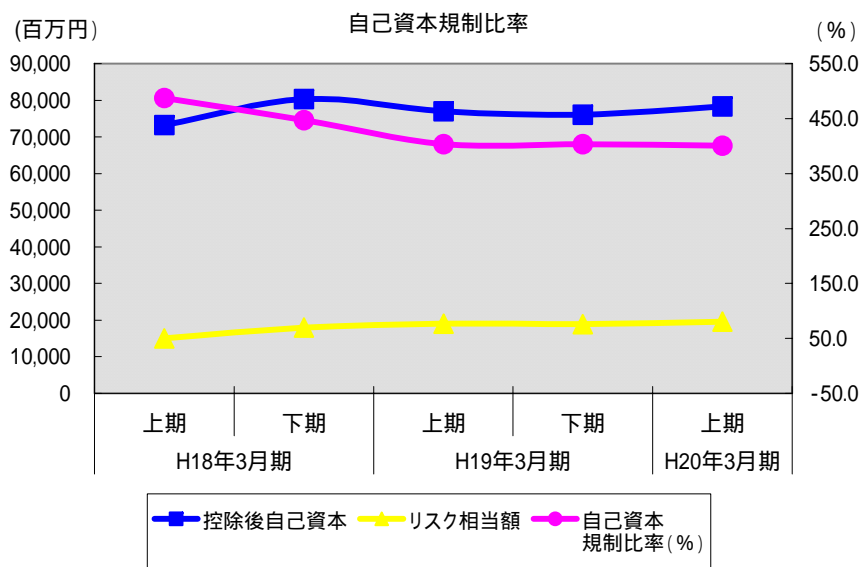
(十億円)

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期
	上期	下期	上期	下期	上期
株式	2,313	2,820	2,585	2,709	<b>2,509</b>
債券	684	734	756	879	<b>886</b>
投信	881	987	1,026	1,159	<b>1,227</b>
その他	63	65	67	35	<b>21</b>
合計	3,942	4,606	4,435	4,784	<b>4,644</b>

前年同期 = 100	前年下期 = 100
97	93
117	101
120	106
32	60
105	97

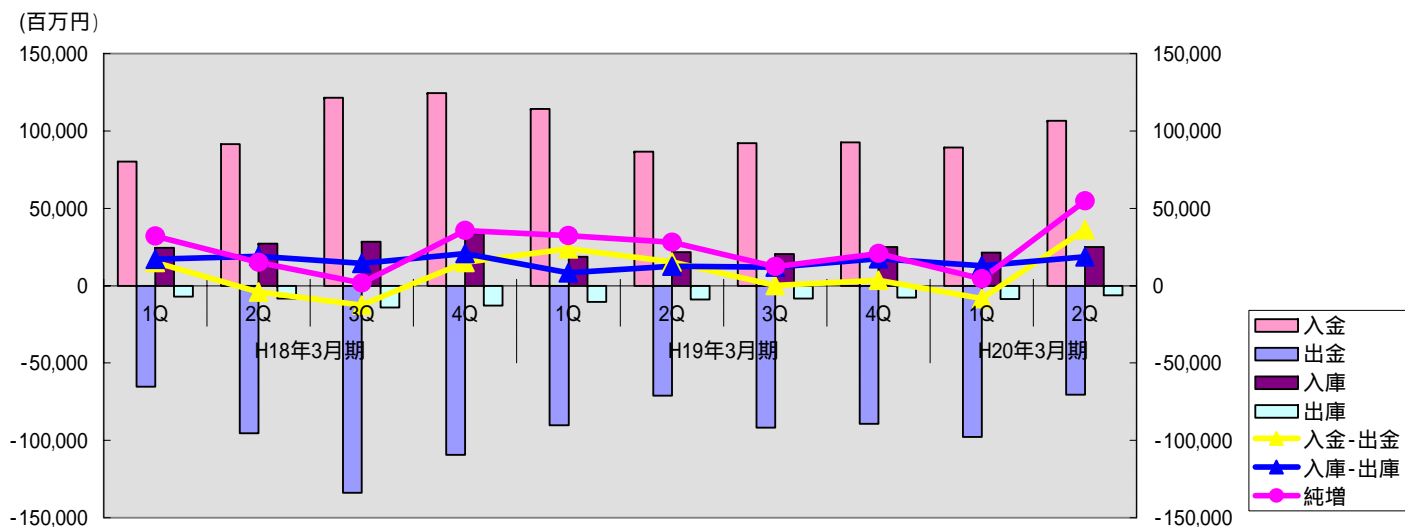


# 自己資本規制比率



	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期 = 100	前年下期 = 100
	上期	下期	上期	下期	上期		
自己資本規制比率 (%)	487.1	447.4	403.3	403.7	<b>401.0</b>	99	99
控除後自己資本	73,185	80,290	76,923	76,108	<b>78,329</b>	102	103
リスク相当額	15,022	17,943	19,073	18,851	<b>19,529</b>	102	104
市場リスク相当額	4,320	4,972	5,155	4,576	<b>5,822</b>	113	127
取引先リスク相当額	2,330	3,642	2,926	3,071	<b>2,726</b>	93	89
基礎的リスク相当額	8,370	9,327	10,991	11,203	<b>10,980</b>	100	98

# 入出金・入出庫



(百万円)

	H18年3月期				H19年3月期				H20年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
入金	80,236	91,365	121,376	124,372	114,347	86,636	92,053	92,614	89,347	<b>106,682</b>
出金	65,336	95,376	134,003	109,461	90,394	71,195	91,864	89,213	97,718	<b>70,548</b>
入金-出金	14,900	-4,011	-12,628	14,911	23,952	15,441	189	3,401	-8,371	<b>36,134</b>
入庫	24,319	27,209	28,278	33,877	18,801	21,641	20,390	25,112	21,411	<b>24,904</b>
出庫	7,184	8,318	13,992	12,995	10,345	9,065	8,444	7,734	8,517	<b>6,157</b>
入庫-出庫	17,135	18,891	14,286	20,882	8,456	12,576	11,945	17,378	12,894	<b>18,747</b>
純増	<b>32,035</b>	<b>14,879</b>	<b>1,659</b>	<b>35,793</b>	<b>32,408</b>	<b>28,017</b>	<b>12,134</b>	<b>20,779</b>	<b>4,523</b>	<b>54,881</b>

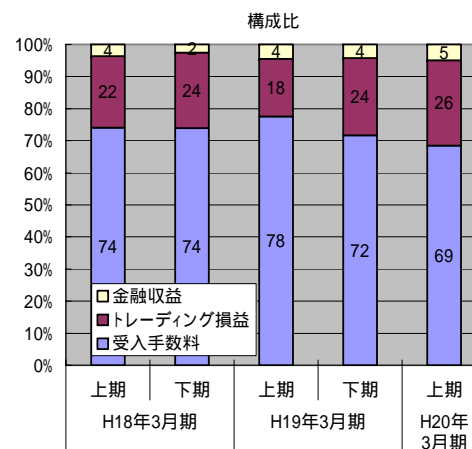
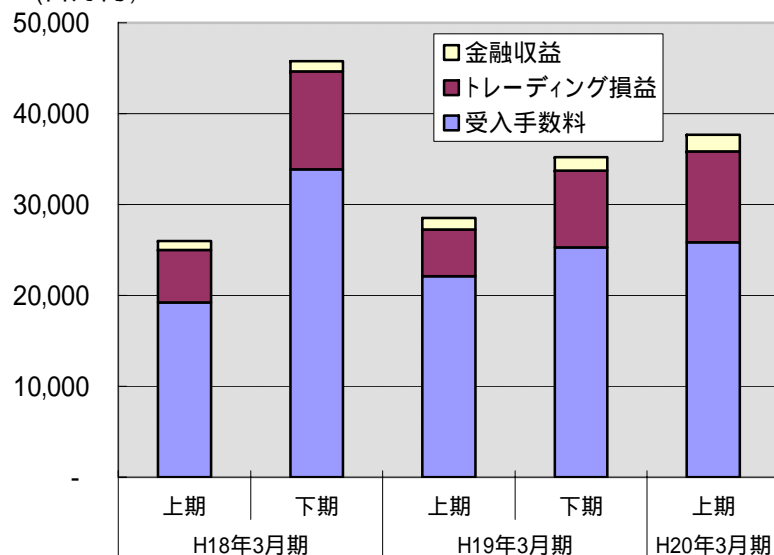
# 営業収益

(百万円)

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期
	上期	下期	上期	下期	上期
受入手数料	19,250	33,859	22,141	25,281	<b>25,837</b>
トレーディング損益	5,773	10,794	5,122	8,458	<b>9,988</b>
金融収益	960	1,137	1,263	1,497	<b>1,871</b>
営業収益計	25,984	45,791	28,527	35,238	<b>37,697</b>

前年同期 =100	前年下期 =100
117	102
195	118
148	125
132	107

(百万円)

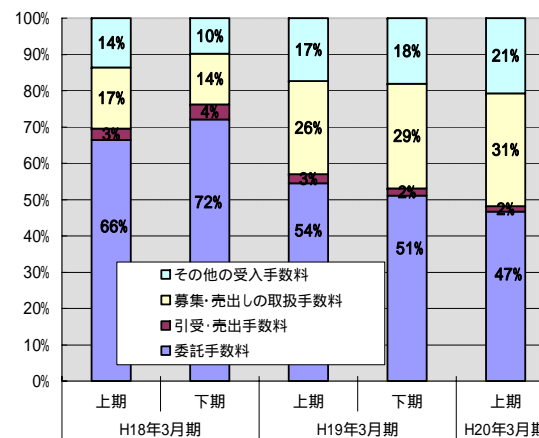
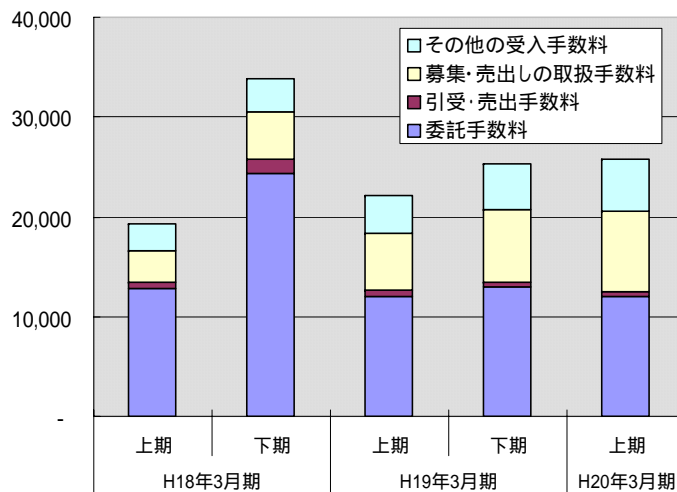


# 受入手数料

(百万円)

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期 = 100	前年下期 = 100
	上期	下期	上期	下期	上期		
委託手数料	12,775	24,392	12,055	12,901	<b>12,054</b>	100	93
引受・売出手数料	613	1,415	567	511	<b>401</b>	71	78
募集・売出しの取扱手数料	3,240	4,717	5,668	7,295	<b>8,020</b>	141	110
その他の受入手数料	2,621	3,335	3,850	4,573	<b>5,359</b>	139	117
受入手数料	19,250	33,859	22,141	25,281	<b>25,837</b>	117	102

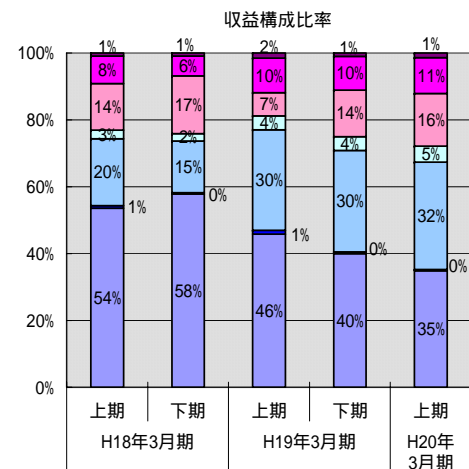
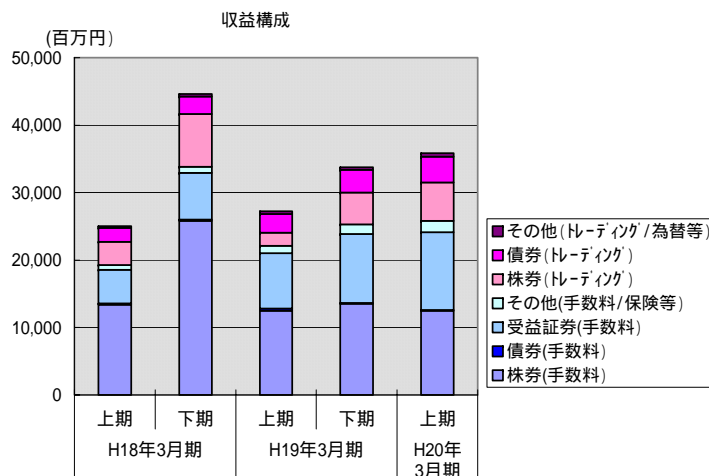
(百万円)



# 商品別収入

(百万円)

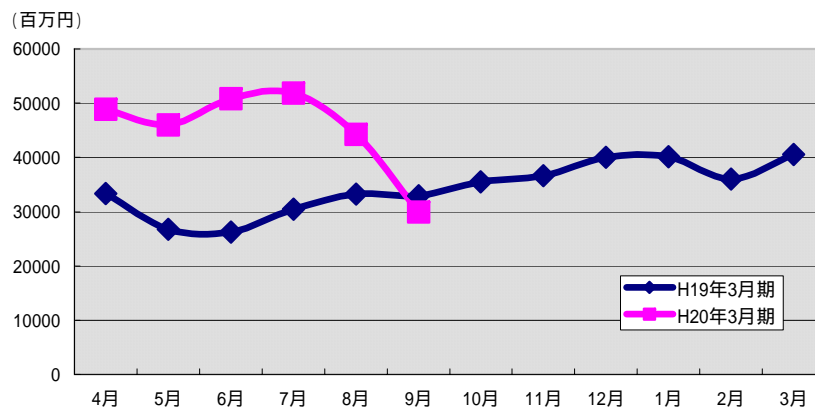
		H18年3月期		H19年3月期		H20年 3月期	前年同期比 前年同期=100	前年下期比 前年下期=100
		上期	下期	上期	下期	上期		
手数料収入	株券(手数料)	13,396	25,808	12,478	13,514	<b>12,481</b>	100	92
	債券(手数料)	205	200	316	144	<b>135</b>	43	94
	受益証券(手数料)	4,985	6,912	8,200	10,231	<b>11,530</b>	141	113
	その他(手数料/保険等)	662	938	1,145	1,390	<b>1,690</b>	148	122
	受入手数料	19,250	33,859	22,141	25,281	<b>25,837</b>	117	102
トレーディング 損益	株券(トレーディング)	3,484	7,767	1,896	4,717	<b>5,640</b>	297	120
	債券(トレーディング)	2,069	2,626	2,792	3,396	<b>3,826</b>	137	113
	その他(トレーディング/為替等)	219	401	433	344	<b>522</b>	120	152
	トレーディング損益	5,773	10,794	5,122	8,458	<b>9,988</b>	195	118
<b>営業収益計(除く、金融収益)</b>		<b>25,024</b>	<b>44,654</b>	<b>27,264</b>	<b>33,740</b>	<b>35,825</b>	<b>131</b>	<b>106</b>



# 投資信託

## ■ 投信月次販売額

H19年3月期												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
金額	33,390	26,734	26,247	30,511	33,245	32,905	35,525	36,665	40,078	40,147	35,981	40,548
H20年3月期												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月						
金額	48,875	46,034	50,817	51,839	44,206	29,906						



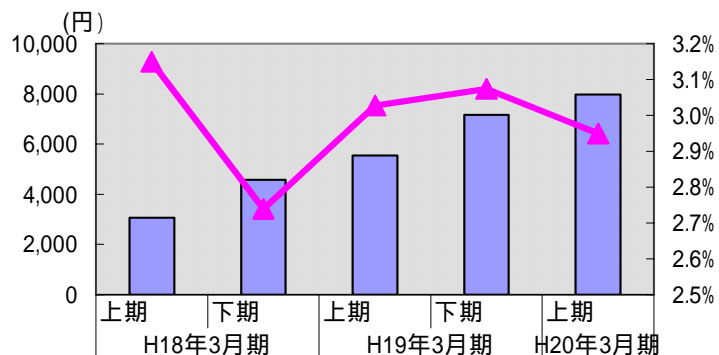
(百万円)

H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期比	下期比
上期	下期	上期	下期	上期		
98,182	167,720	183,033	228,944	<b>271,677</b>	1.48	1.19

単体の数字を使用

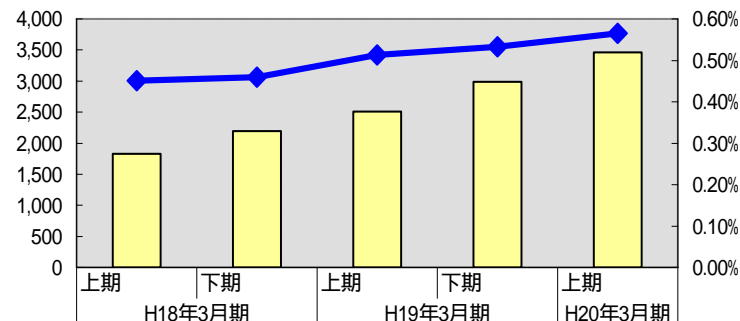
# 投資信託

## ■ 投信販売手数料



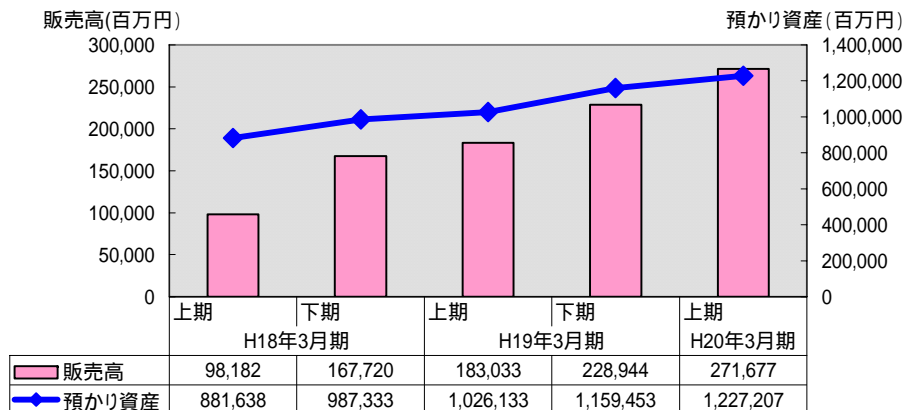
販売手数料	3,058	4,585	5,549	7,162	7,974
販売手数料率	3.1%	2.7%	3.0%	3.1%	3.0%

## ■ 代行手数料



代行手数料	1,829	2,195	2,509	2,989	3,460
平均代行手数料率	0.45%	0.46%	0.51%	0.53%	0.57%

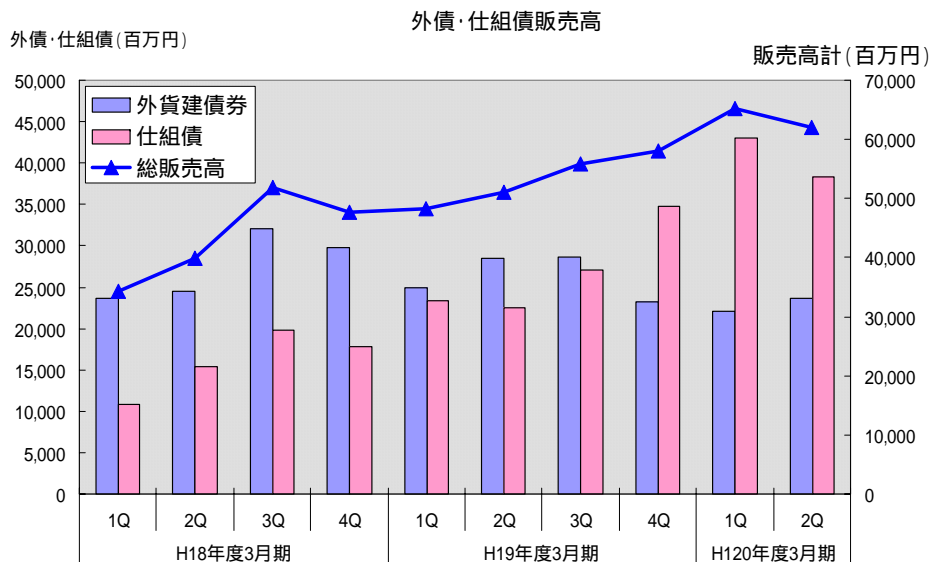
## ■ 販売高、預かり資産



販売高	98,182	167,720	183,033	228,944	271,677
預かり資産	881,638	987,333	1,026,133	1,159,453	1,227,207

単体の数字を使用

# 外債販売高



外債販売高

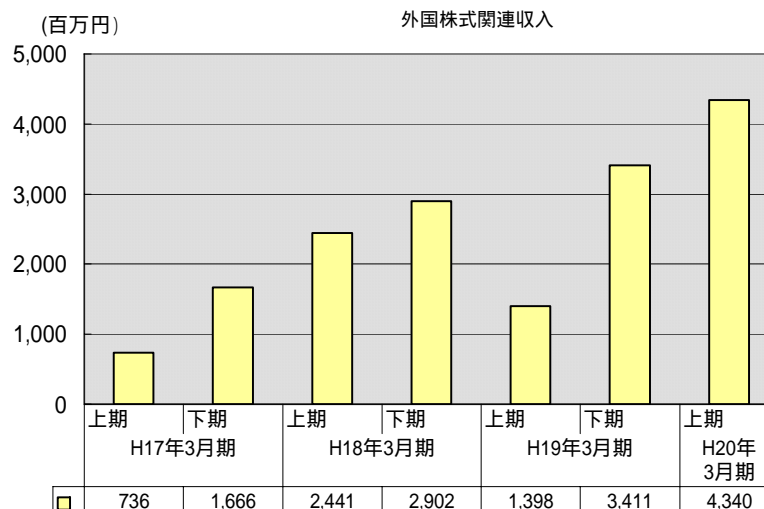
(百万円)

	H18年度3月期				H19年度3月期				H120年度3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
外債建債券	23,580	24,570	32,053	29,837	24,864	28,461	28,667	23,256	22,125	23,685
米ドル	4,758	153	3,525	2,513	7,077	2,481	199	175	1,340	1,257
豪ドル	2,285	4,864	4,329	15,137	11,410	15,317	8,307	8,706	74	8,403
NZドル	16,509	15,475	24,194	12,174	6,330	10,638	20,040	14,340	20,658	10,977
ユーロ	27	1	1	1	4	9	51	21	53	15
その他	0	4,076	3	11	44	17	69	13	0	3,033
仕組債	10,767	15,324	19,854	17,841	23,341	22,571	27,094	34,705	43,085	38,252
金利為替系	3,600	8,897	6,750	4,452	2,549	4,600	6,100	7,182	7,942	7,359
公募金利・為替系	0	0	0	0	0	0	3,095	3,648	0	0
エクイティ系	5,132	6,427	11,729	9,034	11,920	7,785	7,171	11,115	8,131	6,552
公募エクイティ系	2,035	0	1,375	4,354	8,872	10,186	10,728	12,760	27,012	24,341
総販売高	34,347	39,894	51,906	47,678	48,205	51,032	55,760	57,961	65,210	61,937

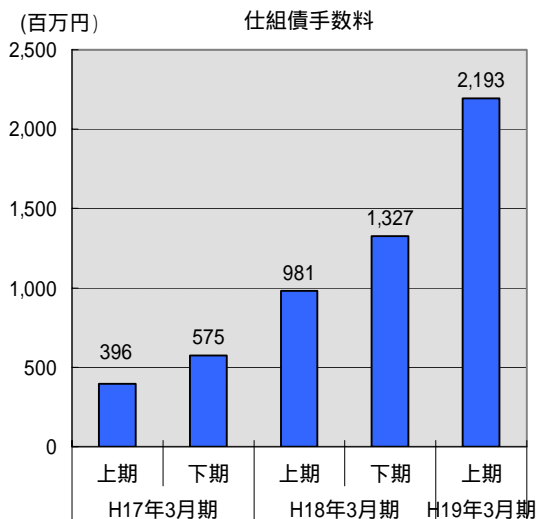


# 収益源となる商品の多様化

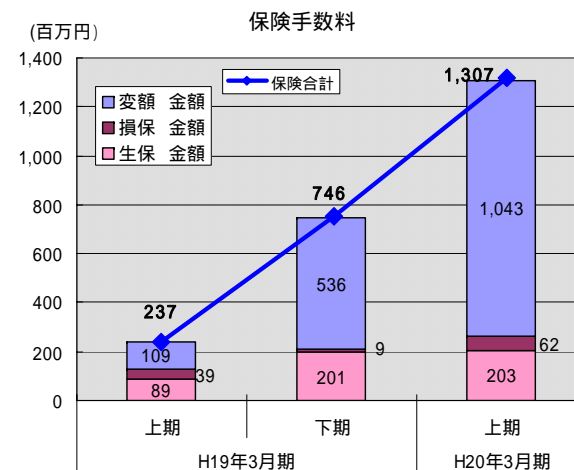
## ■ 外国株式



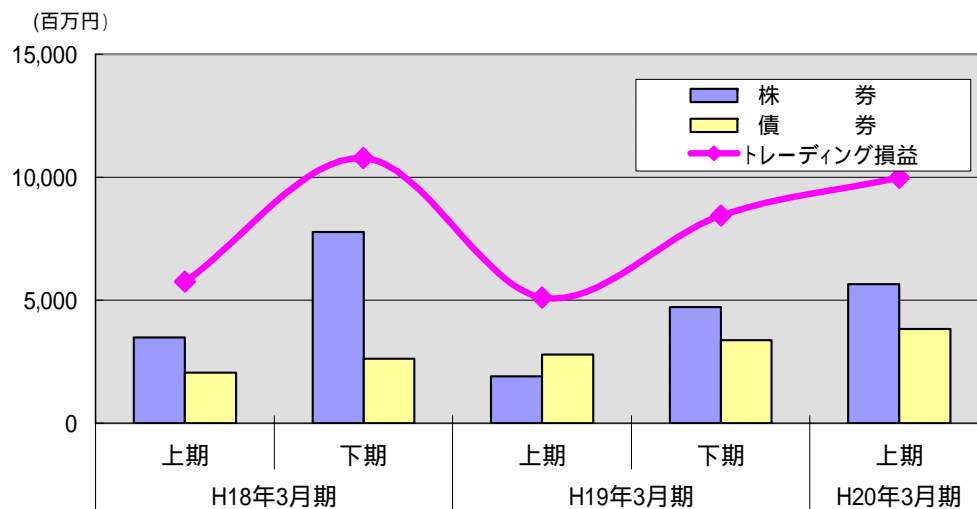
## ■ 仕組債



## ■ 保険



# トレーディング損益



(百万円)

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期 =100	前年下期 =100
	上期	下期	上期	下期	上期		
株 券	3,484	7,767	1,896	4,717	<b>5,640</b>	297	120
株式ディーリング	1,083	4,309	497	1,123	<b>1,294</b>	260	115
ディーリング構成比	31	55	26	24	<b>23%</b>		
債 券	2,069	2,626	2,792	3,396	<b>3,826</b>	137	113
債券ディーリング	92	378	303	110	<b>10</b>	3	9
ディーリング構成比	4	14	11	3	<b>0.3%</b>		
その他(為替等)	219	401	433	344	<b>522</b>	120	152
トレーディング損益	5,773	10,794	5,122	8,458	<b>9,988</b>	195	118
ディーリング損益	1,175	4,687	800	1,233	<b>1,304</b>	163	106
ディーリング構成比	20	43	16	15	<b>13%</b>		

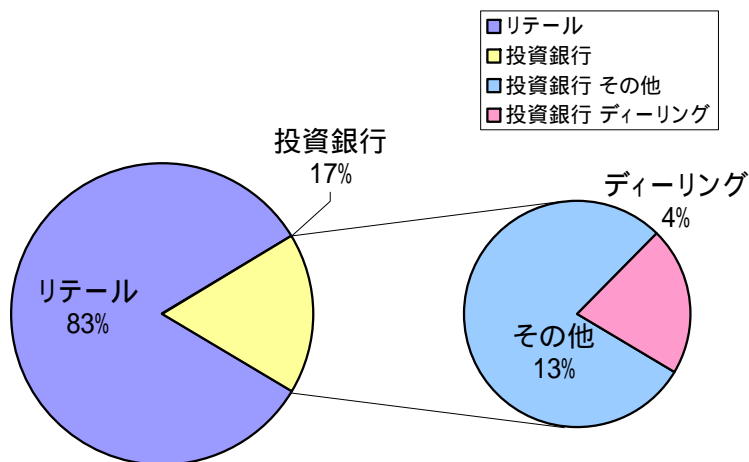
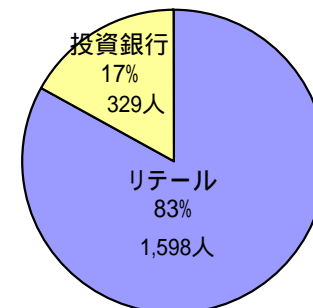
# カンパニー概況

カンパニー別収益推移

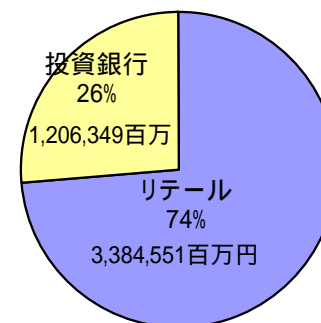
(百万円)

	H18年3月期	H19年3月期		H20年3月期	前年同期 = 100	前年下期 = 100
	下期	上期	下期	上期		
リテールカンパニー	35,061	23,231	27,678	<b>29,767</b>	128	108
構成比	79	86	83	<b>83</b>		
投資銀行カンパニー	9,386	3,737	5,496	<b>6,222</b>	166	113
構成比	21	14	17	<b>17</b>		

カンパニー別人員構成



カンパニー別預かり資産



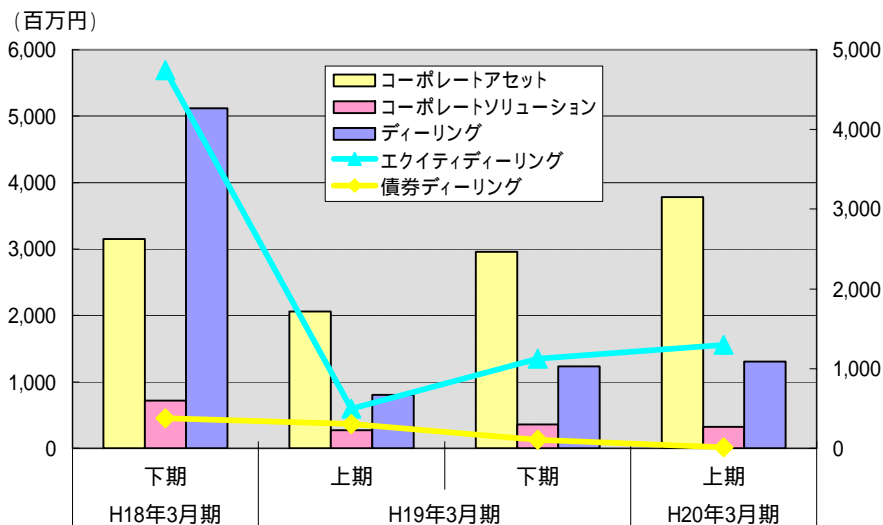
カンパニー別の資料は管理上のデータによるものです。  
(当社におけるカンパニー制の開始はH17年9月)

# 投資銀行カンパニー

## ■収入

(百万円)

	H18年3月期	H19年3月期		H20年3月期	前年同期 = 100	前年下期 = 100
	下期	上期	下期	上期		
投資銀行カンパニー	9,386	3,737	5,496	6,222	166	113
コーポレートアセット	3,153	2,061	2,960	3,781	183	128
コーポレートソリューション	715	271	361	320	118	89
ディーリング	5,120	802	1,234	1,305	163	106
エクイティディーリング	4,741	499	1,124	1,295	260	115
債券ディーリング	379	303	110	10	3	9



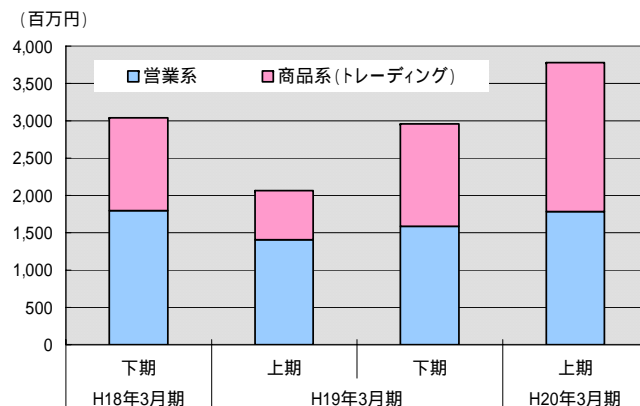
# 投資銀行カンパニー

## ■アセット部門

### ●アセット収益

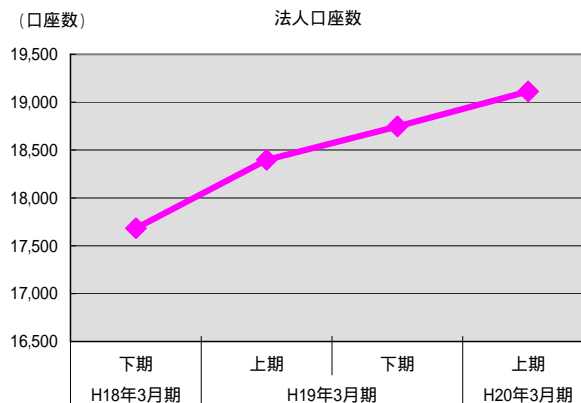
	(百万円)			
	H18年3月期	H19年3月期		H20年3月期
	下期	上期	下期	上期
コーポレート・アセット部門計	3,039	2,061	2,961	<b>3,781</b>
営業系	1,795	1,408	1,590	<b>1,782</b>
日本株	1,082	624	656	<b>604</b>
外国株	3	20	27	<b>8</b>
債券	533	594	666	<b>740</b>
国債・一般債・CB	273	254	208	<b>216</b>
仕組債・EB債	260	340	457	<b>524</b>
投信	176	171	241	<b>235</b>
オルタナティブ	-	-	2	<b>13</b>
デリバティブ	-	-	-	<b>0</b>
その他	-	-	-	<b>182</b>
商品系(トレーディング)	1,244	653	1,371	<b>1,999</b>

前年同期 = 100	前年下期 = 100
183	128
127	112
97	92
41	29
125	111
85	104
154	115
138	98
-	650
-	-
-	-
306	146



### ●法人口座数

H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期		前年同期 = 100	前年下期 = 100
下期	上期	下期	上期	下期	上期		
17,685	18,398	18,747	<b>19,115</b>	104	102		

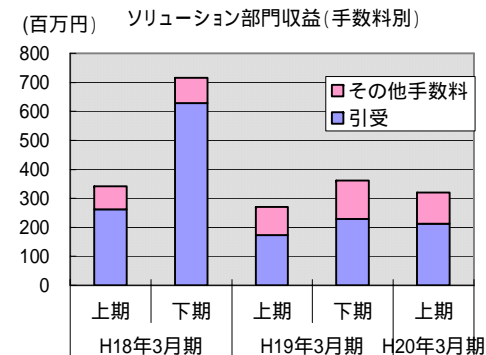


# 投資銀行カンパニー

## ソリューション部門

### ● 部門収益

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	前年同期比 前年同期 = 100	前年下期比 前年下期 = 100
	上期	下期	上期	下期	上期		
引受	262	628	173	229	213	123	93
その他手数料	81	88	99	133	107	108	81
部門計	342	716	271	362	320	118	88

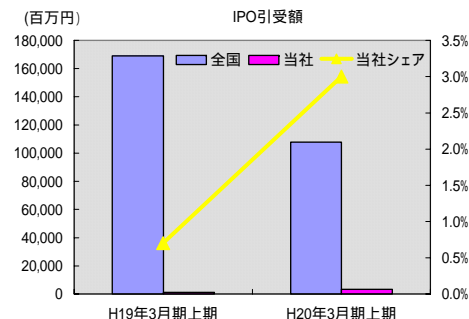


### ● IPO

	H19年3月期上期			H20年3月期上期		
	全国	当社	当社シェア(%)	全国	当社	当社シェア(%)
社数	83	13	15.7%	48	7	14.6%
引受額(百万円)	169,186	1,128	0.7%	107,850	3,265	3.0%
リーグテーブル		15(13)			9(5)	

引受業者の引受実績のランキング表

( )内は主幹事



### ● PO

	H19年3月期上期			H20年3月期上期		
	全国	当社	当社シェア(%)	全国	当社	当社シェア(%)
社数	52	12	23.1%	28	9	32.1%
引受額(百万円)	948,002	9,552	1.0%	380,440	4,333	1.1%
リーグテーブル		10(12)			9(9)	

( )内は主幹事

リーグテーブルランキング (位)

	H19年3月期 上期	H20年3月 期上期
IPO	15	9
(IPO主幹事)	13	5
PO	10	9
(PO主幹事)	12	9

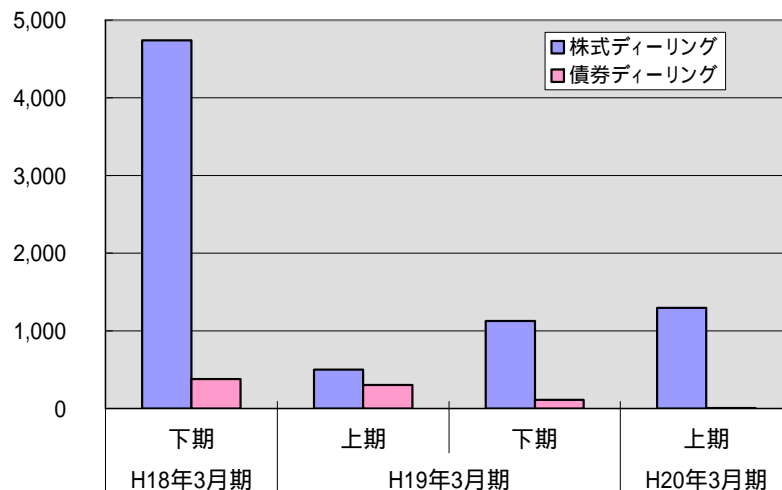
# 投資銀行カンパニー

## ■ディーリング部門

(百万円)

	H18年3月期	H19年3月期		H20年3月期	前年同期 = 100	前年下期 = 10
	下期	上期	下期	上期		
株式ディーリング	4,740	499	1,124	<b>1,295</b>	260	115
債券ディーリング	378	303	110	<b>10</b>	3	9
合計	5,120	802	1,234	<b>1,305</b>	163	106

(百万円) ディーリング収益(半期/セクション別)

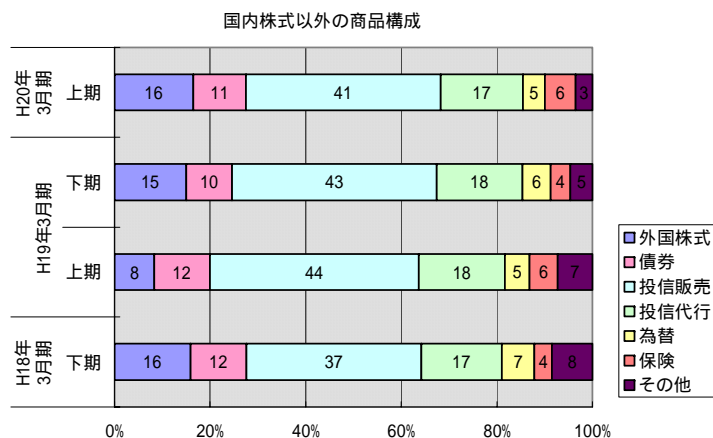
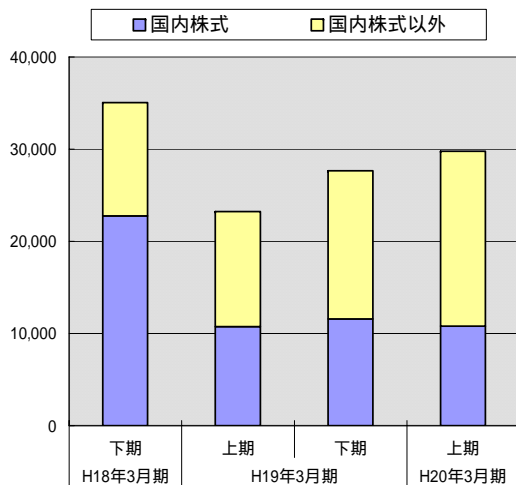
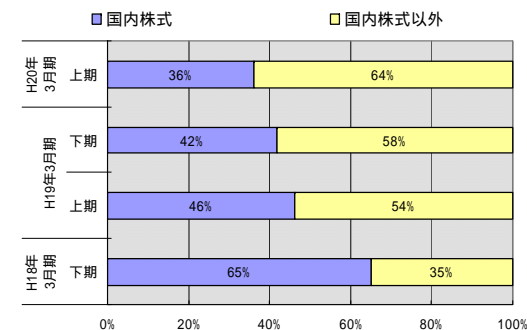


# リテールカンパニー

## 商品別収入

	(百万円)				前年同期 = 100	前年下期 = 100
	H18年3月期 下期	H19年3月期 上期	H19年3月期 下期	H20年3月期 上期		
総収入	35,061	23,231	27,678	<b>29,767</b>	128	108
国内株式	22,769	10,742	11,605	<b>10,794</b>	100	93
国内株式以外	12,292	12,489	16,073	<b>18,973</b>	152	118
外国株式	1,956	1,036	2,404	<b>3,124</b>	302	130
債券	1,431	1,462	1,544	<b>2,090</b>	143	135
投信販売	4,507	5,449	6,895	<b>7,734</b>	142	112
投信代行	2,067	2,250	2,876	<b>3,271</b>	145	114
為替	835	646	950	<b>868</b>	134	91
保険	457	743	669	<b>1,226</b>	165	183
その他	1,039	903	735	<b>660</b>	73	90

## 収入構成





# リテールカンパニー

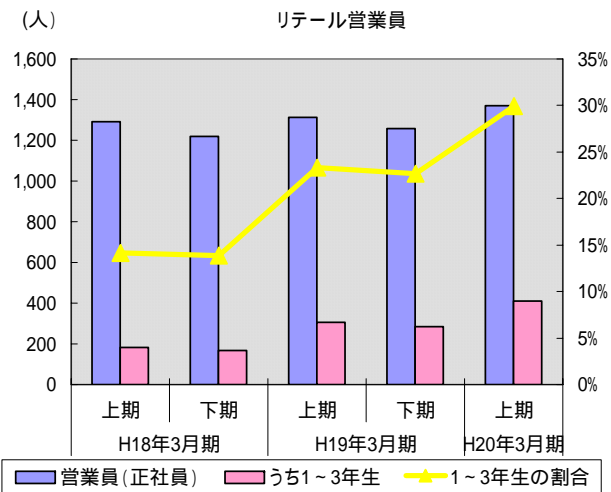
## ■ リテール営業生産性向上

人員構成

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期
	上期	下期	上期	下期	上期
営業員(正社員)	1,292	1,219	1,313	1,257	1,371
うち1~3年生	183	169	306	285	410
1~3年生の割合	14%	14%	23%	23%	30%

リテール営業員一人当たりの月平均手数料収入 (千円)

	H19年3月期	H20年3月期	前年同期 = 100
	上期	上期	
リテール営業員平均	3,432	4,317	126
3年目以前	535	851	159
4年目以降	4,813	6,670	139



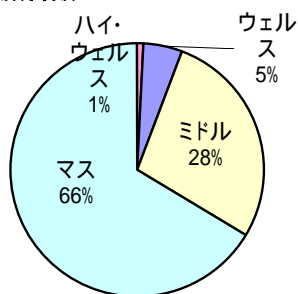
# リテールカンパニー

## 顧客層

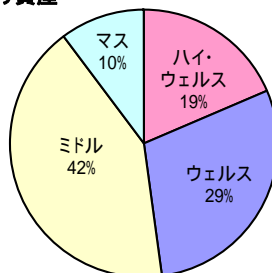
資産階層	顧客数	構成比	(百万円)		
			預かり資産	構成比	手数料
ハイ・ウェルス	2,917	0.7%	600,664	17.7%	4,036
ウェルス	20,991	5.1%	1,021,923	30.2%	10,053
ミドル	115,830	27.9%	1,429,563	42.2%	12,984
マス	275,453	66.3%	332,402	9.8%	2,263
計	415,191		3,384,551		29,337

- ハイ・ウェルス 1億円以上
- ウェルス 3,000万円以上1億円未満
- ミドル500万円以上3,000万円未満
- マス 500万円未満

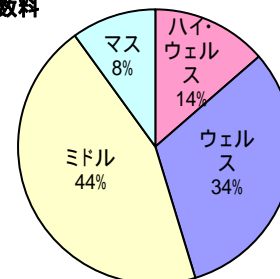
顧客数



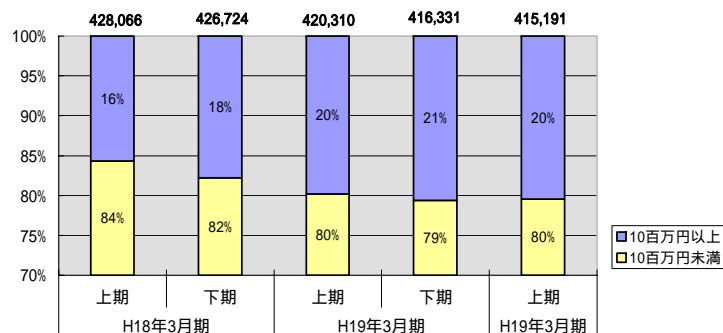
預かり資産



手数料



預かり資産別顧客層



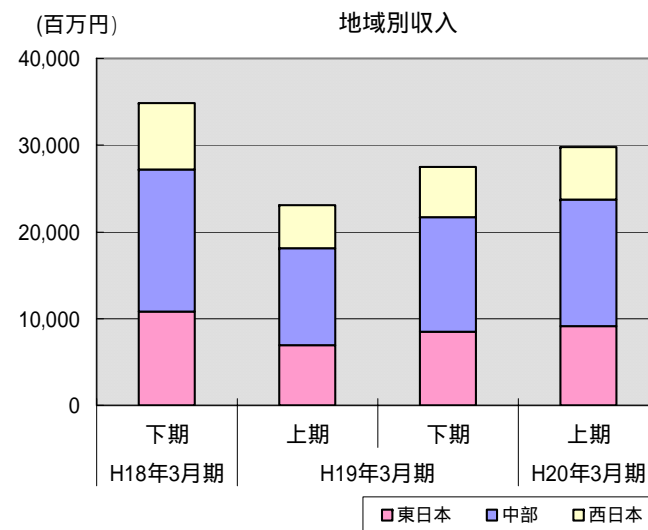
# リテールカンパニー

## ■地域別収入

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	
	下期	上期	下期	上期	下期	上期
東日本	10,827	6,959	8,511	9,165		
構成比	31.1%	30.2%	30.9%	30.8%		
中部	16,372	11,161	13,206	14,600		
構成比	47.0%	48.4%	48.0%	49.0%		
西日本	7,653	4,960	5,802	6,003		
構成比	22.0%	21.5%	21.1%	20.2%		
合計	34,852	23,080	27,519	29,768		

(百万円)

前年同期 = 100	前年下期 = 100
132	108
131	111
121	103
129	108

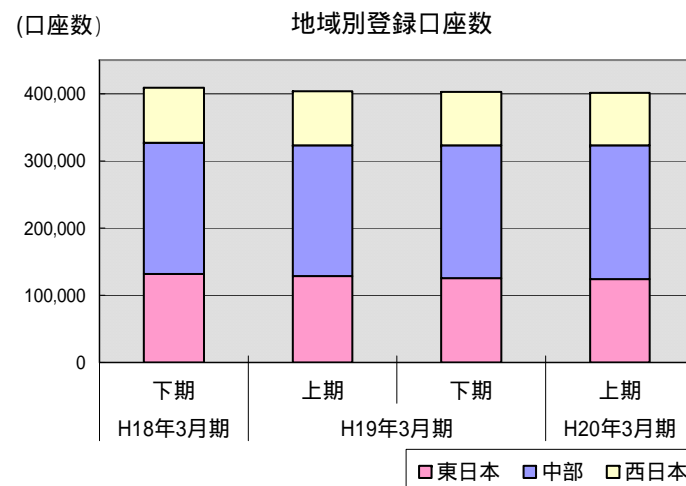


## ■地域登録口座数

	H18年3月期		H19年3月期		H20年3月期	
	下期	上期	下期	上期	下期	上期
東日本	131,778	128,106	125,622	123,581		
構成比	32.3%	31.8%	31.2%	30.8%		
中部	194,748	194,794	197,216	199,134		
構成比	47.7%	48.3%	49.0%	49.7%		
西日本	81,979	80,212	79,575	78,183		
構成比	20.1%	19.9%	19.8%	19.5%		
合計	408,505	403,112	402,413	400,898		

(百万円)

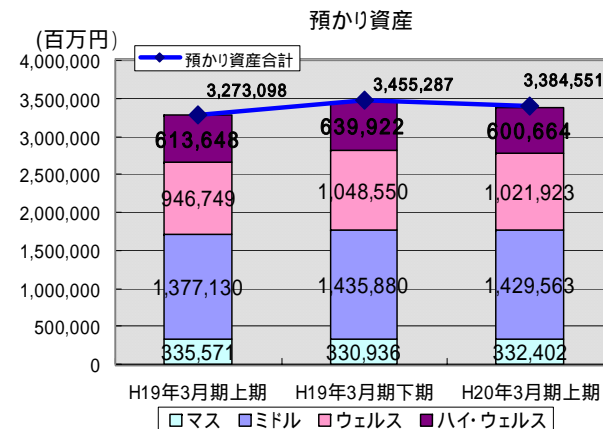
前年同期 = 100	前年下期 = 100
96	98
102	101
97	98
99	100



# 今期の反省点

## ■ リテール営業預かり資産の伸び悩み

- 預かり資産が伸び悩んだ。特に預かり額の大きいハイ・ウェルス層が減少した。  
下期は重点ターゲットとして、預かり資産額の大きい顧客、及び高収入職業従事者等の潜在的富裕層への取組みを強化する。
- 中部地区シェアの伸び悩み



## ■ 債券ディーリングの不調

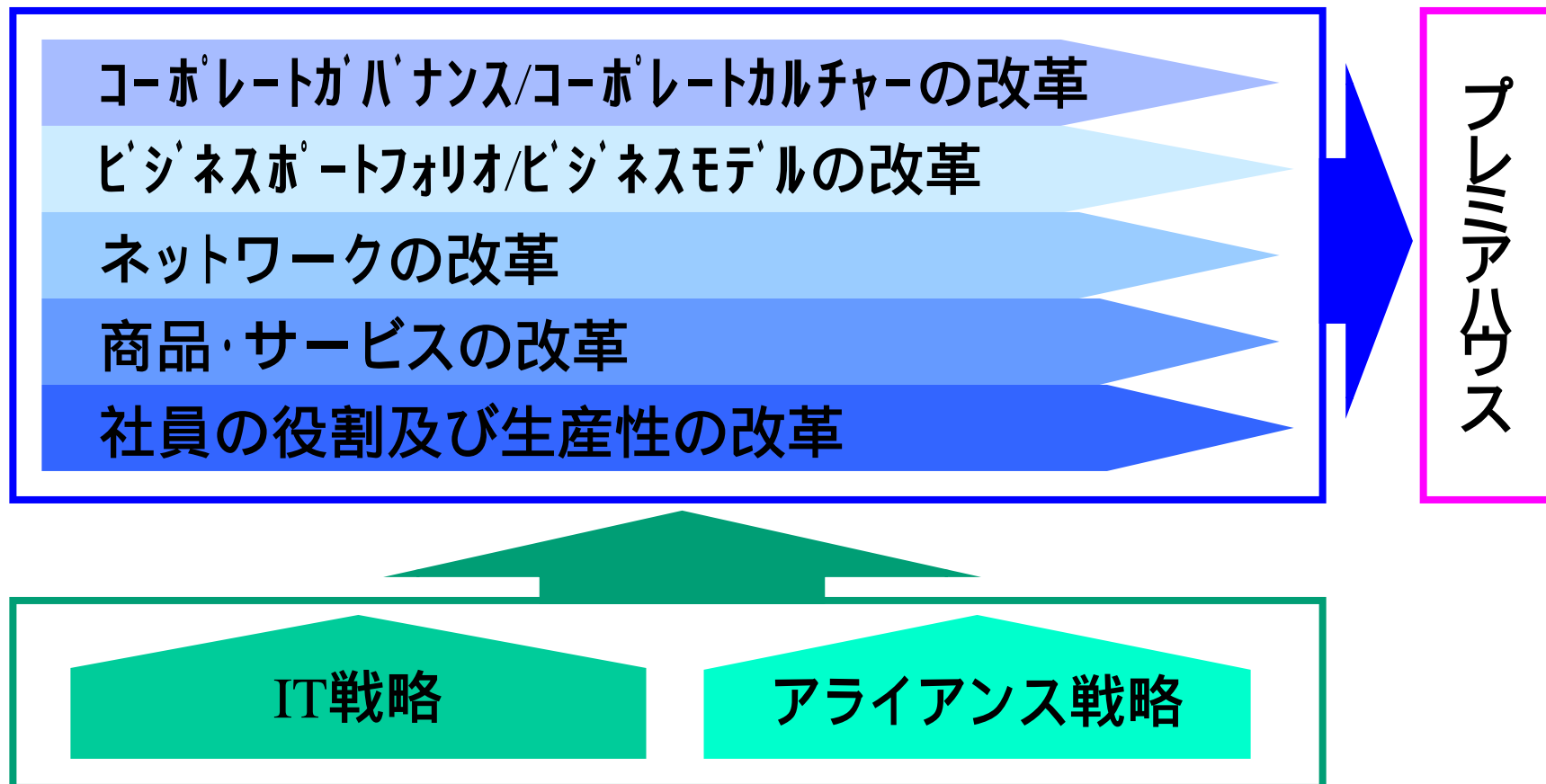
- 米国でFFレートが引き下げられたことを受けて、債券相場は国債を中心に急降下。小幅な動きでもみ合う展開の中、収益機会を逃した。  
現在債券ディーリングは1チームだが、人材を採用して、外債チームを増設することにより、収益機会を拡大していく。

## ■ ソリューション部門の不調

- 全国的にIPO(新規株式公開)マーケットが低調だった中、引受額のシェアは伸びたものの、収益は伸び悩んだ。PO(既上場企業の株式市場における資金調達)案件2件も引受額が小さかったため、低調に終わった。
- IPOについては、主幹事を10件獲得するなど、来期以降のチャンスに繋がる活動。
- 半期で1500件余りの提案活動を行い、IR支援業務やコンサルティング業務を獲得。

# 経営3ヵ年計画

- Innovation Jump Up 5 (イノベーション・ジャンプアップ・ファイブ)  
『プレミアムハウス』を実現するための5つの改革



# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

## コーポレートガバナンス<sup>1</sup>/コーポレートカルチャー<sup>2</sup>の改革

### ■ 経営監視と執行の徹底的な分離

- 検査部を執行組織から分離し、非執行取締役から構成される検査委員会の下に位置づけ、独立性と実効性を確保

### ■ 『規律の文化』定着に向けた取組み

- 業務指導マネジャーの機能強化
- 内部管理責任者教育の徹底

### ■ コンプライアンス(法令順守)の徹底

- 本年9月30日施行の金融商品取引法への確実な対応  
投資家保護のための施策を充実

### ■ 買収防衛策の導入

- 買収者の提案を検討するための時間の確保
- 株主価値の毀損を招く濫用的買収者への対抗

### ■ ビジネス・コンティニュイティ・プラン<sup>3</sup>の策定

- 1 企業統治。企業の適正な事業活動の維持・確保を目的とした企業制度のあり方。
- 2 企業文化や社風。企業に属する社員に共通する価値観や行動様式などのこと。
- 3 緊急時における業務継続に関する基本方針、体制、手順等を定めたもの。

# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

## ビジネスポートフォリオ<sup>1</sup>/ビジネスモデル<sup>2</sup>の改革

- 投資銀行カンパニーの収益拡大
  - 法人顧客の獲得
  - デリバティブ業務の開始
  - 仕組商品の自力組成
  - 仕組債、投資信託(特に私募投信)販売拡大
- リテールカンパニーの営業スタイル変革
  - 3つのテーマ『富裕層』、『団塊の世代』、『ファミリー』によるターゲット顧客攻略
  - 顧客ニーズにあう商品を効率的に提供(CRM、分析データ、ポナンザ等の活用)
- 株式市場に依存しない収益源の拡大
  - 投資信託の販売好調
  - 外国株式
  - 債券(外国債券、特に仕組債<sup>3</sup>)
  - ラップ口座<sup>4</sup>の取扱開始

1 企業経営上の事業の組み合わせ。

2 利益を生み出す事業の仕組。

3 仕組債とは、通常の債券に様々な条件が付されたもの

4 契約に基づく投資一任運用や専用口座での売買や保管・管理、手数料の支払いなどのサービスがパッケージ化された資産運用サービス。

# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

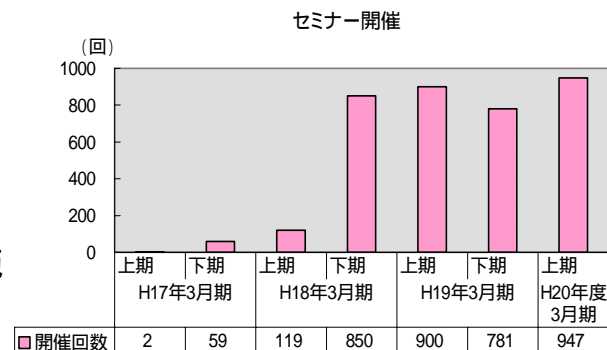
## ネットワークの改革

### ■ カスタマーサポートセンターの本格的始業

- 2007年3月26日岐阜市で開業。現在60名体制。
- 今までのコールセンターを機能強化し、マス層顧客利便性の高い効率的なサービス提供。
- 6本の専門チャンネルを持ち、資料請求、商品案内、株価照会、取引など、専門オペレーターが対応。
- 快適で機能的なオフィスに与えられる第20回日経ニューオフィス賞推進賞』受賞。

### ■ セミナー、イベントの開催

- リテールカンパニーの上半期のセミナー開催回数は947回
  - 国内株式、投資信託、外国株式、保険・年金が中心
- 個性的なセミナーの開催
  - 外部講師による資産運用以外の大型セミナー企画
  - 中国・アジア投資に関する情報提供を行うイベントの実施（名古屋、東京、各1回）





# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

## 商品・サービスの改革

### ■ 商品・サービス

- 店頭 <sup>1</sup>デリバティブ <sup>2</sup>(金利・為替系)業務の開始 (6月)
- 東海東京ヨーロッパ(英国ロンドンの現地法人)の本格営業開始
  - ◇ ユーロ債の489億円の引受、販売
  - ◇ 国内事業法人への海外IRサービス提供
  - ◇ オルタナティブ商品 <sup>3</sup>の情報収集
- ラップ口座の取扱開始



1 規格化された取引所取引に対して、店頭取引は取引者のニーズに即応し、自由度が高い。反面、信用・流動性リスクは高い。

2 伝統的な金融取引(株式・債券等の売買、外国為替、預金等)から相場の変動リスクを回避するために開発された金融商品の総称

3 株、債券、現預金等の伝統的な金融商品以外の金融商品。伝統的資産との相関性が低いいため、分散投資の観点から注目されている。

### ■ 海外ネットワーク活用した商品の好調

- ロンドン現地法人とデリバティブ・システムを活用した外国債券(特に仕組債)の伸張
- 親密な海外金融機関(米国、中国等)の情報ネットワークを活用した外国株式(中国株式)の好調



# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

## 社員の役割及び生産性の改革

- 営業スタイルの変革
  - 顧客属性や投資目的を重視
  - 顧客データ活用による効率的な営業スタイル
  
- 社員の役割・生産性の改革
  - ペア制度の導入
  - 新入社員の早期育成
  
- コスト削減プロジェクトの範囲拡大
  - 外部業者からの調達コスト引き下げ  
(対象物件の10%弱の削減率)

# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

## IT戦略

- デリバティブシステムの導入
- 新戦略情報システムの本格稼働
  - 経営層の意思決定支援
  - データ活用を通じた付加価値創出  
リテールカンパニーの分析力アップ 効率的な営業スタイルへの変革
  - 情報武装化による高度な戦略立案、実行、モニタリング
- 勘定系システム導入準備(研修、リハーサル)
  - 金融業界の制度改革への対応、新商品の導入が容易に

# 経営3ヵ年計画 - 今期の実行項目

## アライアンス戦略

### ■ 提携・関係会社設立

- 東海東京SWPコンサルティング(株)

6月15日、当社85%、住友信託銀行グループ15%の出資で設立。

財産・事業承継、資産運用を中心とするコンサルティング会社

- ワイエム証券(株)

7月3日、当社40%、山口フィナンシャルグループ60%の出資で設立。

証券会社と地方銀行が共同出資して、証券会社を設立した日本初の試み。

# 下期以降の展開

---

## ■ リテールカンパニー

### ● ペア制度、新人の早期育成による増収期待

別職掌のペア化によって、相互補完による収益相乗効果を生み出す。また、ペア制度に新人教育制度を組み込み、ペアの経験や知識などを、幅広く吸収させる仕組みに。この仕組みによって、早期の新人育成をはかる。

### ● ターゲット顧客の多元化

➤ 現在の預かり資産額のみでなく、潜在的な富裕層を獲得

### ● ライフプラン・シミュレーション機能を活用した顧客アプローチなど、システムやデータ、IT機能を活用した販売体制

### ● 『団塊の世代』をターゲットとしたゴールデンライフフェアの開催 資産運用に限らず、顧客の関心事全般をサポート。

### ● チーム制の導入

### ● 店舗開設の検討と店舗リニューアル

### ● 地域情報の活用

# 下期以降の展開

---

## ■ 投資銀行カンパニー

### ● デリバティブ業務の本格的展開

- 自社で高度な金融テクノロジーを利用した組成を行い、手数料の取り込み
- デリバティブ手法を活かしたトレーディング収益増
- 顧客ニーズに合わせた商品設計が可能になり、販売機会が拡大
- リテールカンパニーへの豊富な商品供給
- 08年3月には、エクイティ・デリバティブシステムの導入予定。

### ● ディーリングの増強

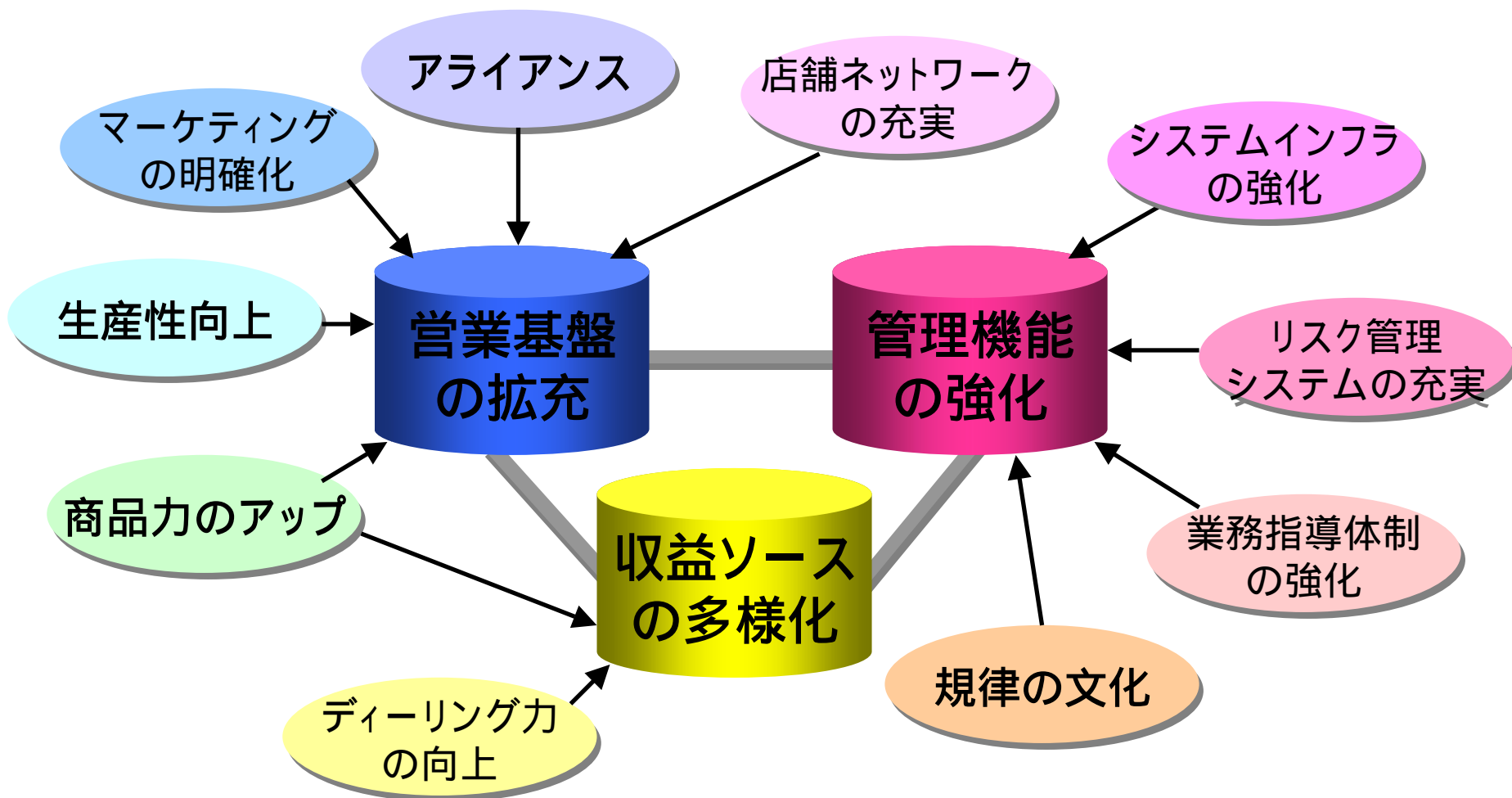
- 債券ディーリングのストラテジー多様化

### ● ターゲットの法人顧客(中小金融機関、非営利法人等)の着実な獲得

### ● アライアンス、ネットワークの活用

- 国内、海外のアライアンス先、海外拠点、子会社、関連会社等

# 下期以降の展開

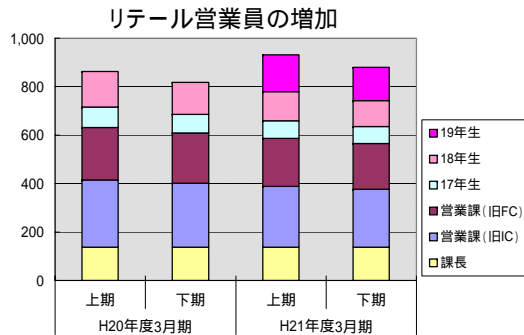


# 潜在成長力

## 潜在成長力

### 社員の戦力

リテールカンパニーの営業員増加  
× 生産性の向上



生産性の向上

- ◇若年層の早期育成
- ◇ペア制度の導入
- ◇教育・研修制度の充実
- ◇(マナー、テクニカル、モラルアップ)
- ◇情報ネットワーク、提案ツールの拡充
- ◇(液晶ディスプレイ、VOD、CRM、ポナンザ等)

### システム力

システム投資一覧

システム	概要
全社	
NRI勘定系システム	証券市場のシステム対応、新商品導入等には必須
新戦略システム	データ活用による戦略立案、効率的な営業スタイル
CRM関連	サーバリプレース等
リテール	
カスタマーサポートセンター	マスメディア顧客への利便性の高い効率的なサービス提供
ポナンザバージョンアップ	顧客のコンサルティング、ニーズに適合する商品販売に効果あり
ラップシステムバージョンアップ	ラップ口座顧客の資産管理、運用状況確認を正確に効率化
投資銀行カンパニー	
ディーリング・トレーディング	今期中に相応の効果あり(トレーディング損益伸張)
店頭デリバ第2次等	デリバティブ業務の拡充により、来年度中に回収予定
店頭デリバ第1次	デリバティブ業務の拡充により、来年度中に回収予定
情報端末増強	今期中に相応の効果あり(外株、外債)

NRI新勘定系システムはカスタムメイドの機能を加え、稼働後は機能レベルアップ

リテール営業員一人当たりの月平均手数料収入 (千円)

	H19年3月期	H20年3月期	前年同期 = 100
	上期	上期	
リテール営業員平均	3,432	4,317	126
3年目以前	535	851	159
4年目以降	4,813	6,670	139

### ネットワーク戦略

< 海外ネットワーク >

海外現地法人

- ・東海東京セキュリティーズアジアリミテッド
- ・東海東京証券ヨーロッパ

海外提携先

- ・国泰君安証券(中国)
- ・マキシム(米国)
- ・大宇証券(韓国)

アジア・欧州の連携先拡大

< 国内ネットワーク >

ジョイントベンチャー

- ・ワイエム証券
- ・東海東京SWPコンサルティング

子会社・関連会社

店舗ネットワークの拡充

- ・カスタマーサポートセンター
- ・プレミアムサロン
- ・戦略的な出店

オープンアーキテクチャーの  
優位性を最大限に活用



# 下期以降の展開

## ■ 店舗投資とIT投資で次の成長ステージへ

- 店舗(新規出店と店舗改修)
  - 戦略地域への出店
  - 店舗改修
- 勘定系システム
- リテールカンパニー
  - カスタマーサポートセンターのバージョンアップ
  - ボナンザ(投資モデル、投資商品等の模擬・検索システム)のバージョンアップ
  - ラップシステムのバージョンアップ
- 投資銀行カンパニー
  - トレーディング・ディーリングシステム
  - デリバティブシステム
  - 情報端末増強等

H20年3月期下期 店舗・システム投資案件(主要なもの)

全社	
NRI勘定系システム CRM関連	証券市場のシステム対応、新商品導入等には必須 サーバリプレース等
リテール	
店舗投資 ボナンザバージョンアップ ラップシステムバージョンアップ	戦略的な出店・移転・改修 顧客のコンサルティング、ニーズに適合する商品販売に効果あり ラップ口座顧客の資産管理、運用状況確認を正確に効率化
投資銀行カンパニー	
ディーリング・トレーディング 店頭デリバ第2次等 店頭デリバ第1次 情報端末増強	今期中に相応の効果あり(トレーディング損益伸張) デリバティブ業務の拡充により、来年度中に回収予定 デリバティブ業務の拡充により、来年度中に回収予定 今期中相応の効果あり(外株、外債)

# 問合せ先

---

- 東海東京証券株式会社 広報・IR室
- 〒104-8317 東京都中央区京橋一丁目7-1
- TEL:03-3566-8740

## 当社の概要

商号等 東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第118号  
加入協会 日本証券業協会、社団法人投資信託協会、社団法人金融先物取引業協会

金融商品にご投資いただく際には、各商品に所定の手数料等（株式取引の場合は約定代金に対して上限1.2075%（消費税込）（ただし、最低手数料2,625円（消費税込））の委託手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料及び信託報酬等の諸経費、等）をご負担いただく場合があります。

金融商品には株式相場、金利水準の変動等による「市場リスク」、金融商品の発行者等の業務や財産の状況等に变化が生じた場合の「信用リスク」、外国証券である場合には、「為替変動リスク」等により損失が生じるおそれがあります。さらに、新株予約権等が付された金融商品については、これらの「権利を行使できる期間の制限」等があります。なお、信用取引又はデリバティブ取引を行う場合にはその損失の額がお客様より差入れいただいた委託保証金又は証拠金の額を上回るおそれがあります。

各金融商品等ごとに手数料等及びリスクは異なりますので、金融商品等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みください。

- ◇ 本資料は、最新の業績に関する情報の提供を目的とするためのものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。